

図書館の本だな

～5・6年生 おすすめの本のリスト 2026～

なんてくさいんだ！



ロンドンを救ったジョゼフの物語

ナンシー・カーペンター 絵 コリーン・ペフ 文 金原 瑞人 訳
あかつき教育図書 Eーカ

1858年の夏、ロンドンをながれるテムズ川はうんちであふれていました。ロンドンの人口がどんどんふえて川にうんちをながす人が出てきたからです。そのうちに、コレラというおそろしい伝染病がはやってしまいました。土木技師のジョゼフはロンドンの下水道が役立たずでいいかげんなものだと思えます。そこで巨大な下水管を通して、テムズ川をきれいにする計画をたてました。

ダンス★フレンド

カミラ・チェスター 作 櫛田 理絵 訳
小峰書店 933ーチ



家族の前でしか話せないレオのとなりに引っ越してきたのは、おしゃべりでげんきいっぱい
のりかでした。何歳？名前は？きょうだいは？質問が止まらないりかに、レオは返事が出来ま
せん。それでも話しかけてくれるりかに、「この子となら友だちになれるかも」と思い、話せな
い理由を手紙に書きます。でも、りかにもだれにもいえない秘密がありました。



しかばねの物語 チベットのむかしばなし

星 泉 編訳 のら書店 929ーシ

トンドゥブは七人の魔法使いの命をうばってしまった罪ほろぼしのために、たくさんの山と
谷をこえて、幸いをもたらすしかばねを竜樹大師のもとに連れてくることになりました。し
かし、しかばねを背負ったら道中ひと言もことばを発してはならないというのです。トンドゥブ
は竜樹大師にデチュー・サンボという名前をもらい、旅路のすえ、しかばねを背負うと歩きだ
しました。すると、しかばねはお話を語りはじめました。

ふしぎ草子



富安 陽子 作 小学館 913-ト

放課後の学校で、ピアノの音が聞こえます。野中先生はふしぎに思いました。音楽室とは違う場所から音がするからです。音の聞こえてきた方へ歩いていくと、昔、音楽室だった空き教室まで来てしまいました。力をこめて部屋の戸を引き開け、勢いよくふみ入ると、ピアノをひいていたのは、生徒でも先生でもなく、大きな象でした。（『ピアノ』）

時計坂の家



高楼 方子 著 福音館書店 913-タ

夏休みを祖父の家で過ごすことにしたフー子は、階段の踊り場の先にある窓がドアだったことに気づきます。ぼんやり窓の向こうを見ていると、窓枠にかかった懐中時計が開き少しずつ形を変えて花になりました。フー子が窓を再びのぞくと、窓の向こうは緑の園になり、まっすぐ小径がのびていました。次の日、園に迷いこんだフー子は、ころんだ拍子に美しい珊瑚の髪飾りを拾います。それは亡くなった祖母の物でした。



消えたモナ・リザ

ニコラス・デイ 作 千葉 茂樹 訳 小学館 720-デ

1911年、美術史上最大の事件が始まる。男はルーブル美術館でひと晩すごし、かくれていた物置部屋からでてくると、おめあてのモナ・リザをとりだし、朝のパリへ姿をくらました。それからしばらくして、モナ・リザがないことに気がついた作業員たちは、おれたちに盗まれないように安全な場所に移したにちがいないと笑った。モナ・リザは盗まれた。まだ、だれも知らない。

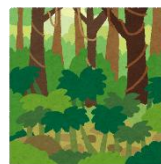


源平の風

斉藤 洋 作 偕成社 913-サ

きつねが寺の本堂の横にかくれていると、僧侶が子どもたちにお話をはじめました。東に六十里ほどいった白駒山に住む仙人のもとで修行をしたきつねには、神通力がつくというのです。きつねは東にむかって歩きだしました。街道からはなれ崖下を見おろすと、何百もの赤い布と人間がうごめいているのが見えました。きつねはなぜ大勢の人間があつまっているのか、たしかめずにはいられませんでした。

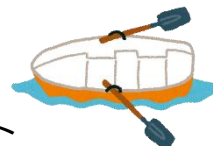
ジャングル・ブック



ラドヤード・キプリング 作 三辺 律子 訳 岩波書店 933-キ

ある夜、トラのシア・カーンに襲われた人間の赤ん坊がオオカミの洞穴にやってきます。赤ん坊はモウグリと呼ばれ、オオカミの一員としてジャングルの動物たちに見守られ、強く大きく育ちます。モウグリを認めたオオカミたちが年をとったころ、若いオオカミたちはシア・カーンの口車にのせられ、モウグリを群れから追い出そうと牙をむきます。

この湖にボート禁止



ジェフリー・トリーズ 作 多賀 京子 訳 福音館書店 933-ト

ビルは、母さんと妹の三人で暮らしています。亡くなったお婆さんの遺産をゆずり受け、湖のそばの山荘に引っ越すことになりました。引っ越しの翌日、妹と山荘のあたりを歩いているとボート小屋を見つけ、二人はボートに乗り、湖にある島にむかってこぎだします。家に帰ると、島の所有者であるアルフレッド卿がやってきて「あの湖にボートは禁止だ」といいました。

ときの鐘



小林 豊 作・絵 ポプラ社 E-コ

まちに鐘の音がひびくなか、新吉が遊んでいると、やぶのなかから見たこともない大きな人間があらわれます。その人は、オランダ人のヤンでふたりは友だちになりました。ヤンは日本の造園術を見て学び、オランダに美しい庭をつくるのが夢ですが、宿から出られず庭園を見ることができません。そこで新吉が魚屋のベラボウさんに相談すると、舟を用意してくれます。

「図書館の本だな」で紹介している本は

加古川市立中央図書館	☎ (425-5200)
加古川市立加古川図書館	☎ (422-3471)
たんようウェルネスパーク図書館	☎ (433-1122)
多木化学海洋文化センター図書室	☎ (436-0940)

にあります

